

2025 年度環境保全研修会（第 2 回） 実施報告

今年度環境保全研修会の第 2 回目を、2026 年 1 月 21 日（水）会場受講者 17 名で実施いたしました。内容としては、「廃棄物処理・管理」をテーマに、当会会員企業でもある J&T 環境(株)様から「使用済みプラスチック資源循環促進に関する取り組み」について、また製造事業所の取り組みとして、Astemo(株)厚木工場様からは「生産部門におけるリユース活動」と題して事例紹介をいただきました。また、環境コンサル企業の DXE(株)様からは「電子マニフェスト DX の先：動静脈連携で叶える循環型社会」と題して情報提供を頂きました。いずれの講義も受講者からは高評価を得ることができました。当研修会は、環境実務担当者として活躍されている方向けに他社の取り組みなどの情報収集を図る機会として最適な内容の研修会となっております。なお、今回の講義については、Youtube 動画での提供にも対応しておりますので、是非社内での情報共有にお役立てください。

日時：2026 年 1 月 21 日（水） 13：30～16:30

会場：万国橋会議センター 4階 401・402号室

受講者数：会場受講 17 名、動画視聴 6 名（全会員事業所）



【受講者からの感想・ご意見】 ＊アンケート結果から抜粋しています。

- 弊社の廃プラの処分委託先はサーマルや RPF の会社様にお願いしているのですが、今回の講義の中で廃プラは様々なリサイクル方法があることを知ることが出来て良かったです。今後、委託業者を選定する際の参考にさせていただきます。
- 循環への流れが加速し、強くなっていることをあらためて理解した。
- 廃棄物の発生ゼロ（切削油）、原料の仕入れ減といった成功事例がお聞き出来て大変勉強になりました。新たな取り組みには熱量が必要で、諦めなければ結果につながるお話でしたので楽しい時間でした。ありがとうございました。
- 苦労している様子が理解出来ました。取り組み、教育については参考になりました。
- 電子マニフェストの知識を再確認できて良かったです。メリット・デメリットもよく理解できました。
- 普段取り扱っていますが、あらためて今回受講することでより理解を深めることが出来ました。DX 化が 100%になる事は大変難しいことだと考えています。全ての廃棄物について DX 化ができればデータ取りが簡単になると思いますので、是非導入するまでの道筋を聞けると有難いです。
- 今回の研修テーマが「廃棄物関係」ということで参加できて良かった。実務に関係する内容でとても参考になりました。他社様の改善事例はとても良かったです。貴重な機会をありがとうございました。